

V 連携協約に基づき推進する具体的取組

1 経済成長のけん引に係る取組		P. 30～39
具体的取組	連携事業	
a 経済戦略の策定	北九州地域連携懇談会や圏域市町の長による定期的な協議の開催	
b 戦略産業の育成	北九州市スタートアップエコシステムコンソーシアム事業	
	創業支援事業	
	圏域における自動車産業振興事業	
	圏域における半導体産業振興事業	
	持続可能なまちづくりに資する脱炭素化の推進	
戦略産業の育成－ 脱炭素社会の実現を目指す取組	風力発電関連産業の総合拠点の形成	
	地域エネルギー政策の広域化	
	圏域におけるGX推進事業	
	北九州空港の物流拠点化	
c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	試験栽培事業における広域連携	
d 戦略的な観光施策	北九州都市圏域連携事業	
	広域観光連携事業	
	東九州自動車道沿線自治体との連携強化による観光戦略	
	北九州ポップカルチャーフェスティバル（KPF）の開催	
e その他経済成長のけん引に係る施策	国内外映画・テレビドラマ誘致・支援事業	
	海外市場開拓支援事業	
	北九州市U・Iターン応援プロジェクト 【再掲】	
	首都圏での企業誘致プロモーション事業	
	北九州都市圏域と連携した航空路線支援・利用促進	

2 高次の都市機能の集積及び強化に係る取組		P. 40～43
具体的取組	連携事業	
a 高度な医療サービスの提供	高度急性期医療等の提供	
b 圏域の中心拠点の整備及び圏域内外を結ぶ交通環境の強化	折尾地区総合整備事業	
	下関北九州道路の整備促進	
c 高等教育及び研究開発の環境整備	「小倉・黒崎」エリアの価値向上事業	
	圏域の自動車産業の高度化を支える産業人材育成事業	
d その他高次の都市機能の集積及び強化に係る取組	北九州空港の機能強化	
	北九州空港アクセス強化事業	
	北九州地方・家庭裁判所本庁昇格期成会	

3 生活関連機能サービスの向上に係る取組		P. 44～61
(1) 生活機能の強化に係る政策分!		
具体的取組	連携事業	
a 地域医療	在宅医療介護連携推進事業	
b 介護	ケアマネジメント支援事業	
	北九州市しあわせ長寿プラン」及び「北九州市障害者支援計画」に位置付けられる「中核機関」の共同利用	
c 福祉	保育所等の広域入所	
	子育て支援センターの広域利用	
	北九州市立母子・父子福祉センターの広域利用	
	赤ちゃんの駅事業	
d 教育、文化及びスポーツ	青少年の健全育成（若者の自立支援）	
	公共図書館連携事業	
	スポーツ活動の機会の充実	
	文化芸術振興のための情報共有・発信・連携	
	北九州市科学館スペースLAB0運営事業	
	世界文化遺産関連施設による歴史・文化の理解増進	
	北九州市平和のまちミュージアムを活用した平和学習等の推進	
	北九州市立ひまわり中学校（夜間中学校）における就学の機会の提供	

e 地域振興	若者を対象とした就業支援
	働き方改革推進事業
	ウーマンワークカフェ北九州運営事業
	北九州市高齢者就業支援センター
	女性のヘルスケア理解促進事業
	農業の新たな担い手の育成・確保
	農産物の生産・販売連携によるブランド力の強化
	リスクリングによる就業支援事業
	「Z世代課パートナーズ制度」を活用したまちづくり
	自分らしく歩む女性たちのストーリー発信事業
f 災害対策	消防指令業務の共同運用に係る調査研究事業
	火災原因調査鑑識・鑑定連携事業
	遠賀川流域市町による災害時の避難者受入れに関する連携体制の構築
	大規模災害時の支援に関する連携体制の構築
g 環境	環境保全・循環型社会構築に向けた取組の推進
	持続可能なまちづくりに資する脱炭素化の推進 【再掲】
	風力発電関連産業の総合拠点の形成 【再掲】
	地域エネルギー政策の広域化 【再掲】
h 上下水道	圏域におけるGX推進事業【再掲】
	上水道事業の発展的広域化の検討 下水道事業の広域化・共同化の検討・協議

3 生活関連機能サービスの向上に係る取組

(2) 圏域内外の結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

P. 62～65

具体的取組	連携事業
a 地域公共交通	筑豊電気鉄道確保維持改善事業
b 情報通信技術インフラの整備	圏域における地理空間情報プラットフォーム等整備事業
c 交通インフラの整備及び維持	圏域内道路交通のネットワーク化にかかる連携
	東九州自動車道の整備促進に係る要望活動の連携
d 地産地消	学校給食における地産地消推進事業
e 交流及び移住の促進等	こども文化パスポート事業
	北九州市U・Iターン応援プロジェクト
	首都圏などからの移住促進

3 生活関連機能サービスの向上に係る取組

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

P. 66～70

具体的取組	連携事業
a 人材の育成	新任課長・係長研修の実施
	水道技術研修の実施
	消防法令に基づく規制業務に関する職員の育成
	税・税外債権徴収スキル及び債権管理能力向上のための研修の実施
	DX人材育成研修の実施
b 圏域の市町職員の交流	企画立案研修の合同実施
	職員派遣研修についての検討
c その他圏域マネジメント能力の強化に係る取組	技術職員の相談・人材育成体制の構築
	公共施設マネジメント推進事業
	地方創生に資するサステナブルシティの推進

1 経済成長のけん引に係る取組

【連携協約】 a 経済戦略の策定	   
---------------------	---

事業名	北九州地域連携懇談会や圏域市町の長による定期的な協議の開催						連携市町
事業内容	産・学・金・官・民で構成する懇談会を開催し、圏域における具体的な連携事業や都市圏ビジョンの方向性等について検討を行う。 また、連携事業の内容等に関する調整を行うため圏域市町の長による協議を定期的に開催する。						全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> 圏域の成長戦略として位置づける都市圏ビジョンの進捗管理、修正、変更等についての意見収集 圏域住民意見の施策への反映 						
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考	
	881						
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。					
	連携市町	・本事業の推進に協力する。					
費用負担（基本方針）	・原則として北九州市が負担する。						
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	トップ会議の開催数	1回（令和7年度）			1回（令和12年度）		

【連携協約】 b 戦略産業の育成	  
---------------------	---

事業名	北九州市スタートアップエコシステムコンソーシアム事業						連携市町
事業内容	産学官金で構成される北九州市スタートアップエコシステムコンソーシアムを中心に、グローバルで活躍するスタートアップを生み出す取組を推進し、グリーン・ものづくり・ソーシャルAIで世界を導くサステナブルシティを目指す。						全市町
効果	・地域経済の活性化						
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考	
	-						
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。					
	連携市町	・本事業の推進に協力する。					
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> 原則として北九州市が負担する。 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。 						
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	連携に向けた情報共有回数	1回			1回（令和12年度）		

事業名	創業支援事業					連携市町
事業内容	圏域住民の創業を支援するため、以下の事業等を推進する。 ・ 創業セミナーの受講 ・ 窓口相談の利用 ・ 北九州ベンチャースクールの受講 ・ インキュベーション施設の利用					全市町
効果	・ 圏域内での創業（起業）の増加					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	109,931					
役割分担	北九州市	・ 本事業を推進する。				
	連携市町	・ 本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・ 原則として北九州市が負担する。 ・ 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	創業者数	506件（令和6年度）			260件（毎年度）	

事業名	圏域における自動車産業振興事業					連携市町
事業内容	圏域内に本社・事業所・製造拠点を設ける自動車関連企業のグループによる、勉強会やその他展示商談会などを実施し、新規販路拡充の支援を行うとともに、新たな事業展開や新商品開発に向けた知識の習得を図り、関連企業の企業力底上げを支援する。					全市町
効果	・ 販路拡大 ・ 新たな事業展開の契機 ・ 他企業との協業の模索など新たな展開の検討					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	4,830					
役割分担	北九州市	・ 本事業を推進する。				
	連携市町	・ 本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・ 原則として北九州市が負担する。 ・ 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	先進企業の集積	13件（令和5～6年度）			20件（令和5～12年度）	

事業名	圏域における半導体産業振興事業					連携市町
事業内容	「北九州半導体ネットワーク」を軸とした圏域内の半導体関連企業に対し、参加企業の取引拡大や人材育成・確保等につながる取組を進め、圏域の半導体関連産業の活性化を図る。					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域の半導体関連企業の競争力の強化 ・半導体人材の育成 ・企業間交流によるビジネス機会の拡大 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	56,600					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として北九州市が負担する。 ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。 					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	先進企業の集積	13件（令和5～6年度）			20件（令和5～12年度）	

【連携協約】


b 戦略産業の育成－脱炭素社会の実現を目指す取組



事業名	持続可能なまちづくりに資する脱炭素化の推進					連携市町
事業内容	<p>国は「2050年までに脱炭素社会の実現を目指す」としており、全国的に脱炭素社会の実現に向けて動き出している。</p> <p>その中で、これまでの北九州都市圏域で実施してきた脱炭素への取組が評価され、令和4年4月に「脱炭素先行地域」に都市圏域として選定された。</p> <p>引き続き、既存の研修会の枠組みを活用し、情報共有や進捗をフォローアップすることで、脱炭素社会を目指す取組を推進する。</p> <p>また、再生可能エネルギーの導入拡大のため「再エネ100%北九州モデル」に示す3ステップのうち、「第三者所有による太陽光パネル、蓄電池の導入」「第三者所有方式による省エネ機器の導入」について、より一層推進する。</p>					全市町
効果	脱炭素社会を目指す取組を推進する。					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	100					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	自家消費PV導入施設数	38施設			129施設	

事業名	風力発電関連産業の総合拠点の形成					連携市町
事業内容	若松区響灘地区において風力発電関連産業の集積や洋上ウインドファームの建設の核となる基地港湾を活用し、圏域内の企業との連携を通じて、風力発電関連産業の総合拠点の形成を推進する。					全市町
効果	地域経済の活性化、風力発電関連産業の総合拠点の形成の推進					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	316,766					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・北九州市が負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	4つの拠点機能の形成	2機能（令和7年度）			4機能（令和12年度）	

事業名	地域エネルギー政策の広域化					連携市町
事業内容	<p>国は「2050年までに脱炭素社会の実現を目指す」としており、全国的に脱炭素社会の実現に向けて動き出している。</p> <p>その中で、これまでの北九州都市圏域で実施してきた脱炭素への取組が評価され、令和4年4月に「脱炭素先行地域」に都市圏域として選定された。</p> <p>引き続き、再生可能エネルギーの導入拡大のため「再エネ100%北九州モデル」に示す3ステップのうち、「公共施設の再エネ100%電力化」について、より一層推進する。</p>					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの導入拡大 エネルギーの地産地消の推進 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	—					
役割分担	北九州市	・本事業を推進するとともに、連携市町に助言・助力等の支援を行う。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> 北九州市の役割分担に係る費用は、北九州市が負担する。 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。 					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	再エネ100%等電力導入市町数	11市町			17市町（令和9年度）	

事業名	圏域におけるGX推進事業					連携市町
事業内容	「北九州GX推進コンソーシアム」を軸とした圏域内企業に対し、GX人材の育成や伴走支援による企業のGX支援等を通じて、地域企業の変革を支援する。					全市町
効果	・北九州GX推進コンソーシアムを通じた圏域企業の変革を支援。 (同コンソーシアムの入会は無料、圏域は専門家伴走支援の対象エリア)					
事業費(千円)	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	39,070					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担(基本方針)	・原則として北九州市が負担する。					
重要業績評価指数(KPI)	指標	現状値(調査時点)			目標値(達成年度)	
	GX関連の新ビジネス創出企業数	3件(令和5~6年度)			30件(令和5~12年度)	
【連携協約】						
c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大						

事業名	北九州空港の物流拠点化					連携市町
事業内容	九州・西中国の物流拠点空港を目指し、集貨・創貨・路線誘致の取組みを進める。					全市町
効果	・地域経済の活性化 ・国内外の貨物需要を呼び込み地域活性化等につながる					
事業費(千円)	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	693,081					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担(基本方針)	・北九州市の役割分担に係る費用は、北九州市が負担する。 ・連携市町に係る費用は、当該市町が負担する。					
重要業績評価指数(KPI)	指標	現状値(調査時点)			目標値(達成年度)	
	貨物取扱量(空港)	36,603t(令和6年度)			50,000t(令和10年度)	

事業名	試験栽培事業における広域連携					連携市町
事業内容	北九州市内の農家や農協及び県機関から依頼を受け実施している品種比較試験や展示圃場の設置を広域で実施する。					中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町
効果	・農産物の生産振興					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	10					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・原則として北九州市が負担する。 ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	件数	1件（令和7年度）			1件（令和12年度）	

【連携協約】

d 戦略的な観光施策



事業名	北九州都市圏連携事業					連携市町
事業内容	首都圏、福岡都市圏でのイベント出展やHP等を活用した圏域の情報発信等で、圏域のプロモーションを行い、圏域全体の観光振興の推進等により、交流人口の増加を図る。					全市町
効果	・圏域の年間観光客数の増加 ・圏域の年間宿泊者数の増加					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	5,700					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業を推進する。				
費用負担（基本方針）	・北九州市及び関係市町が適切に負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	圏域の年間宿泊者数	2,344千人（令和6年）			3,156千人（令和12年）	

事業名	広域観光連携事業					連携市町
事業内容	<p>連携市町が有する多様な観光素材の情報を圏域内外に向けて効果的に発信する。 あわせて、圏域ならではの魅力ある観光素材の発掘・磨き上げを進めるとともに、観光情報の共有を図り、広域的な観光振興につなげる。</p>					<p>北九州市、行橋市、豊前市、芦屋町、岡垣町、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町</p> <p>※上記以外で連携を希望する市町</p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域内の周遊性の向上や滞在時間が延長されることによる地域への経済効果 ・観光素材を組み合わせによる圏域の新たな魅力の創造・発信 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	300					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	北九州市観光消費額	980億円（令和6年）			1,800億円（令和10年）	

事業名	東九州自動車道沿線自治体との連携強化による観光戦略					連携市町
事業内容	<p>東九州自動車道の開通を見据え、北九州市～宮崎市間の沿線自治体と連携体制を構築し、沿線地域の賑わい創出、産業振興などを旨とする。また、その中で、連携市町が協力して圏域の魅力発信を行い、圏域への誘客を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域的な広報戦略 ・沿線市町村との合同イベントの開催 など 					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・交流人口の増加 ・圏域への新たな観光客誘致 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	—					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として北九州市が負担する。 ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。 					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	北九州市観光消費額	980億円（令和6年）			1,800億円（令和10年）	

事業名	北九州ポップカルチャーフェスティバル（KPF）の開催					連携市町
事業内容	北九州市の都心集客の拠点となるJR小倉駅新幹線口を中心に、漫画・アニメ・ゲーム等のポップカルチャーによる大型イベント等の開催を通じて、誘客やクリエイター産業の交流・育成を図るとともに、滞在日数の増加・インバウンド誘客を図り、「まち」への経済効果を高める。					全市町
効果	・イベントの集客増加					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	31,000					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・原則として北九州市が負担する					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	大型イベントの開催件数	5件（令和7年度）			10件（令和10年度）	

【連携協約】

e その他経済成長のけん引に係る取組



事業名	国内外映画・テレビドラマ誘致・支援事業					連携市町
事業内容	関門海峡を中心としたロケ地としての魅力を活用し、国内外の映画・ドラマなどを誘致することにより、圏域内外からの観光客増を図る。					全市町 （圏域外：下関市）
効果	・国内外への情報発信および観光客数・宿泊者数の増加					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	7,300					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	映像作品撮影による直接経済効果	82,282千円（令和6年度）			100,000千円（令和8年度）	

事業名	海外市場開拓支援事業					連携市町
事業内容	加工食品について、食品輸出経験の豊かな専門家によるアドバイスや、国内外商社との商談を通じ、海外販路開拓を図る。 また、海外販路開拓推進のため、商談で成約が一定数得られた海外都市におけるテストマーケティングを行う。					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・連携市町の事業者が取扱う、加工食品の海外販路開拓 ・連携市町における食の魅力の海外発信 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	2,170					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として北九州市が負担する。 ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。 					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	連携事業の創出	1件（令和7年度）			5件（令和8年度）	

事業名	北九州市U・Iターン応援プロジェクト【再掲】					連携市町
事業内容	北九州市へのU・Iターン就職希望者に対して、インターネットやU・Iターン応援オフィスでの相談対応、職業紹介を実施する。 また、民間転職フェアの活用や情報発信の強化を図ることで、企業と求職者のマッチングを支援する。					北九州市、直方市、行橋市、豊前市、中間市、宮若市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、香春町、みやこ町、上毛町、築上町、吉富町
効果	・圏域内の人口の確保、即戦力人材の活用、未経験者の採用支援					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	34,507					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・北九州市が全額負担する					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	U・Iターン就職決定者数	256人（令和6年度）			400人（令和8年度）	


事業名	首都圏での企業誘致プロモーション事業					連携市町
事業内容	首都圏の企業を誘致するためのプロモーション活動において、北九州都市圏域や北部九州の強みやスケールメリットを活かした提案を行う。					全市町
効果	・周辺市町も含めた雇用の創出や従業員の居住に伴う社会経済活動の活性化					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	—	—	—	—	—	
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・北九州市が全額負担する					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	企業誘致件数	93件（令和6年度）			330件（令和6～10年度）	

事業名	北九州都市圏域と連携した航空路線支援・利用促進					連携市町
事業内容	①旅客便の新規路線（復便含む）及びチャーター便の誘致活動を行う。 ②既存路線の就航先及び北九州空港圏域において、圏域自治体と密接に連携し利用促進活動を行う。					全市町
効果	・北九州空港利用者数の増加					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	187,779					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する				
	連携市町	・本事業の推進に協力する				
費用負担（基本方針）	・原則として、福岡県・北九州市・苅田町等圏域市町が負担					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	空港利用者数	120万人（令和6年度）			200万人（令和10年度）	

2 高次の都市機能の集積及び強化に係る取組

【連携協約】	
a 高度な医療サービスの提供	

事業名		高度急性期医療等の提供					
事業内容		重篤な救急患者を受け入れる救命救急センターやハイリスクの妊娠・出産に対応する周産期医療センターなど、北九州市の高度な医療資源を活用し、圏域全体の住民への高度急性期医療等の提供を図る。					
効果		・圏域住民の医療需要への対応					
事業費（千円）		R8	R9	R10	R11	R12	備考
		—					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。					
	連携市町	—					
費用負担（基本方針）		—					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	救急及び周産期等の医療体制の維持・確保	救急及び周産期等の医療体制の維持・確保			救急及び周産期等の医療体制の維持・確保		

【連携協約】	
b 圏域の中心拠点の整備及び圏域内外を結ぶ交通環境の強化	

事業名		折尾地区総合整備事業					
事業内容		折尾地区は、遠賀郡・中間市を含む北九州西部の地域中心核であり、また、駅周辺には大学や高校が立地されているとともに、北九州学術研究都市へのアクセス拠点であるなど、学園都市となっている。 学園都市の玄関口のみならず圏域西部の中心核として新たな広域拠点形成のため、連続立体交差事業、街路事業、土地区画整理事業を一体的に実施する。					
効果		・アクセシビリティの向上や街なか居住の誘導					
事業費（千円）		R8	R9	R10	R11	R12	備考
		2,221,595					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。					
	連携市町	—					
費用負担（基本方針）		・北九州市が負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	進捗率	86.9%（令和6年度末）				100%（令和13年度）	